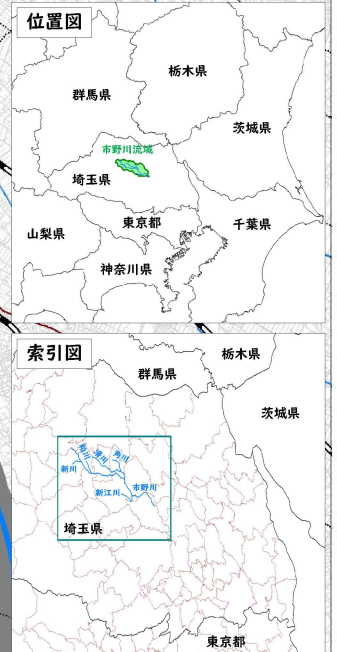
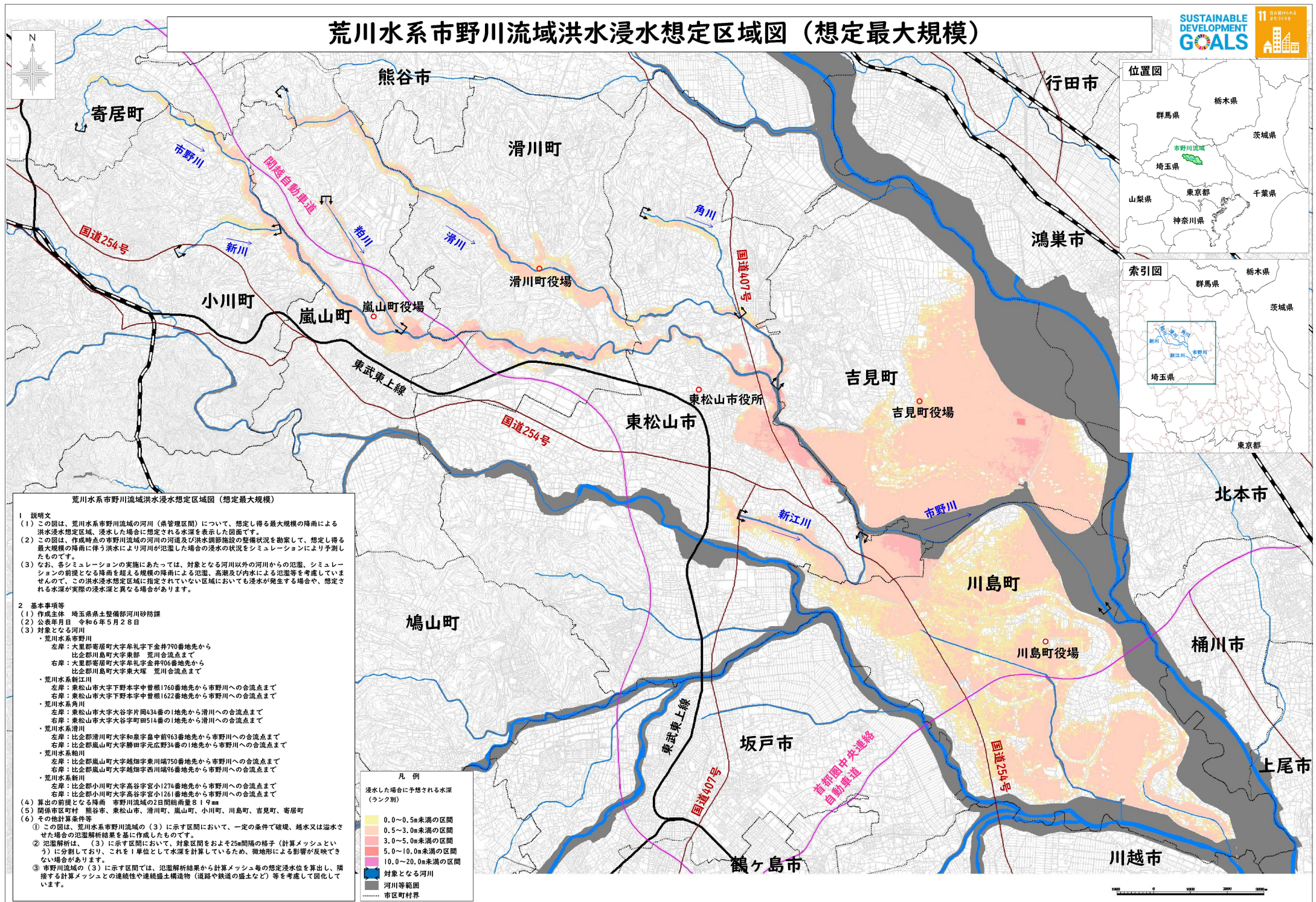
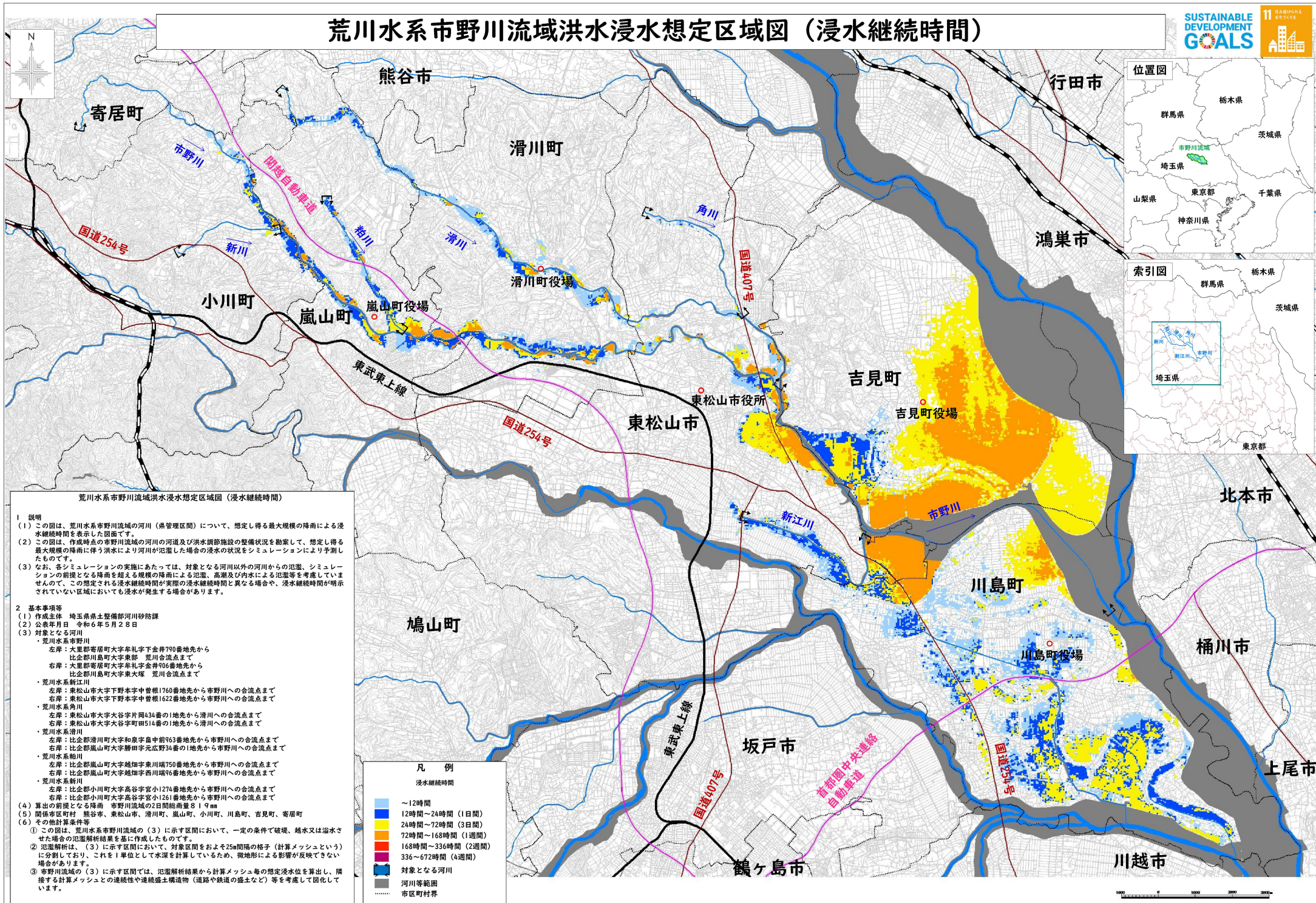


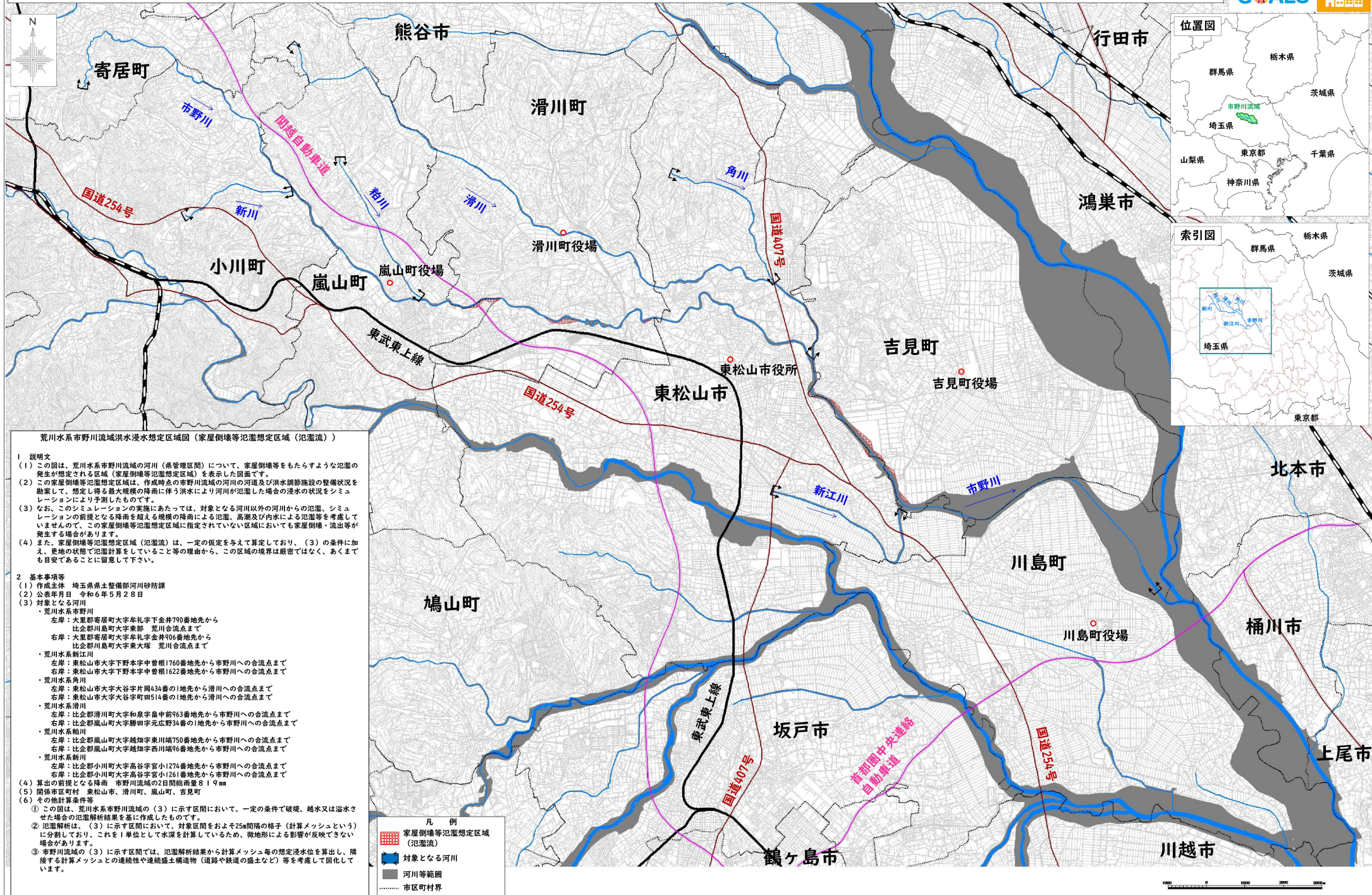
荒川水系市野川流域洪水浸水想定区域図（想定最大規模）



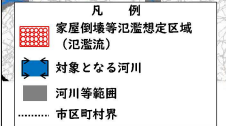
荒川水系市野川流域洪水浸水想定区域図（浸水継続時間）



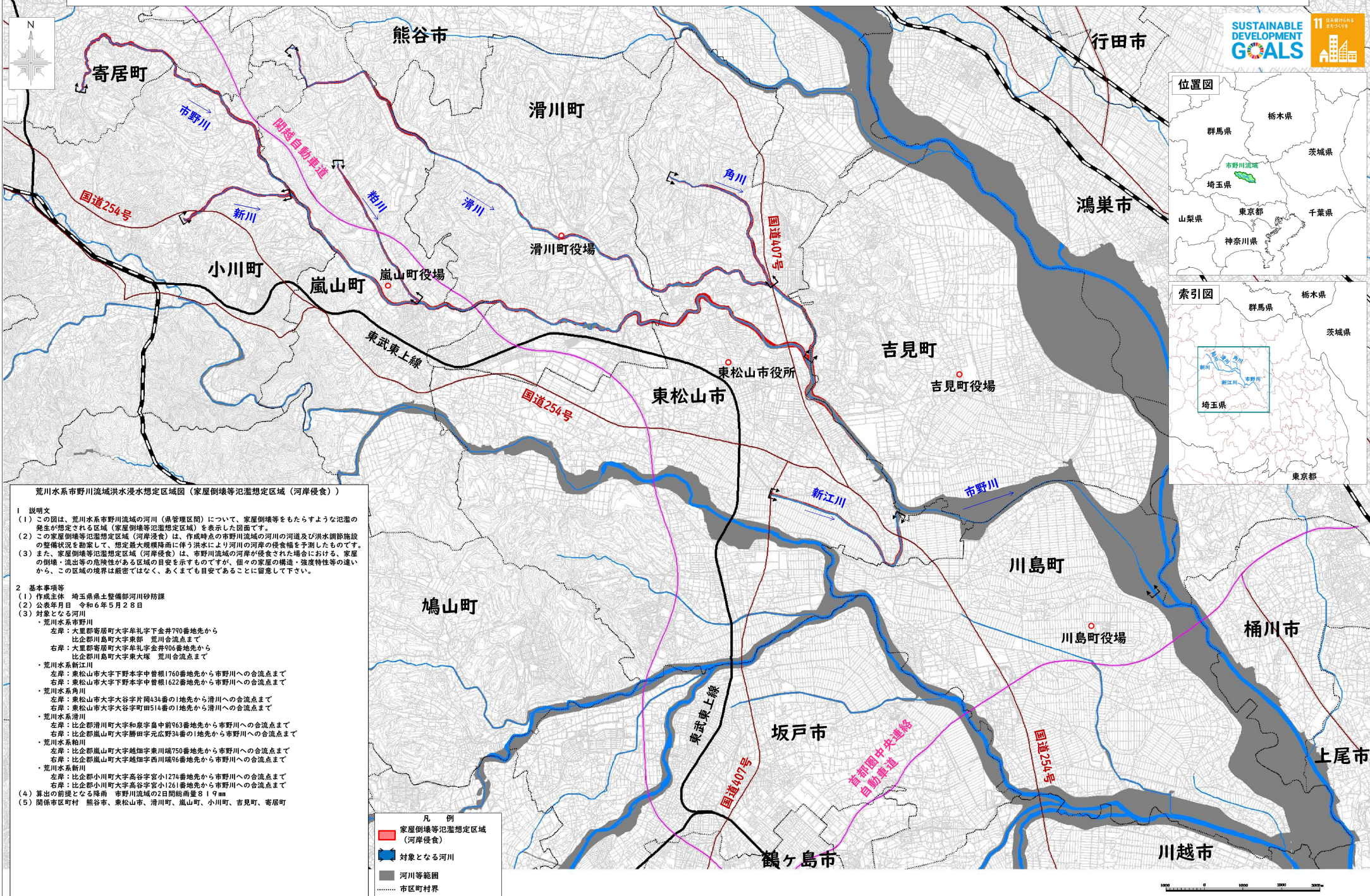
荒川水系市野川流域洪水浸水想定区域図（家屋倒壊等氾濫想定区域（氾濫流））



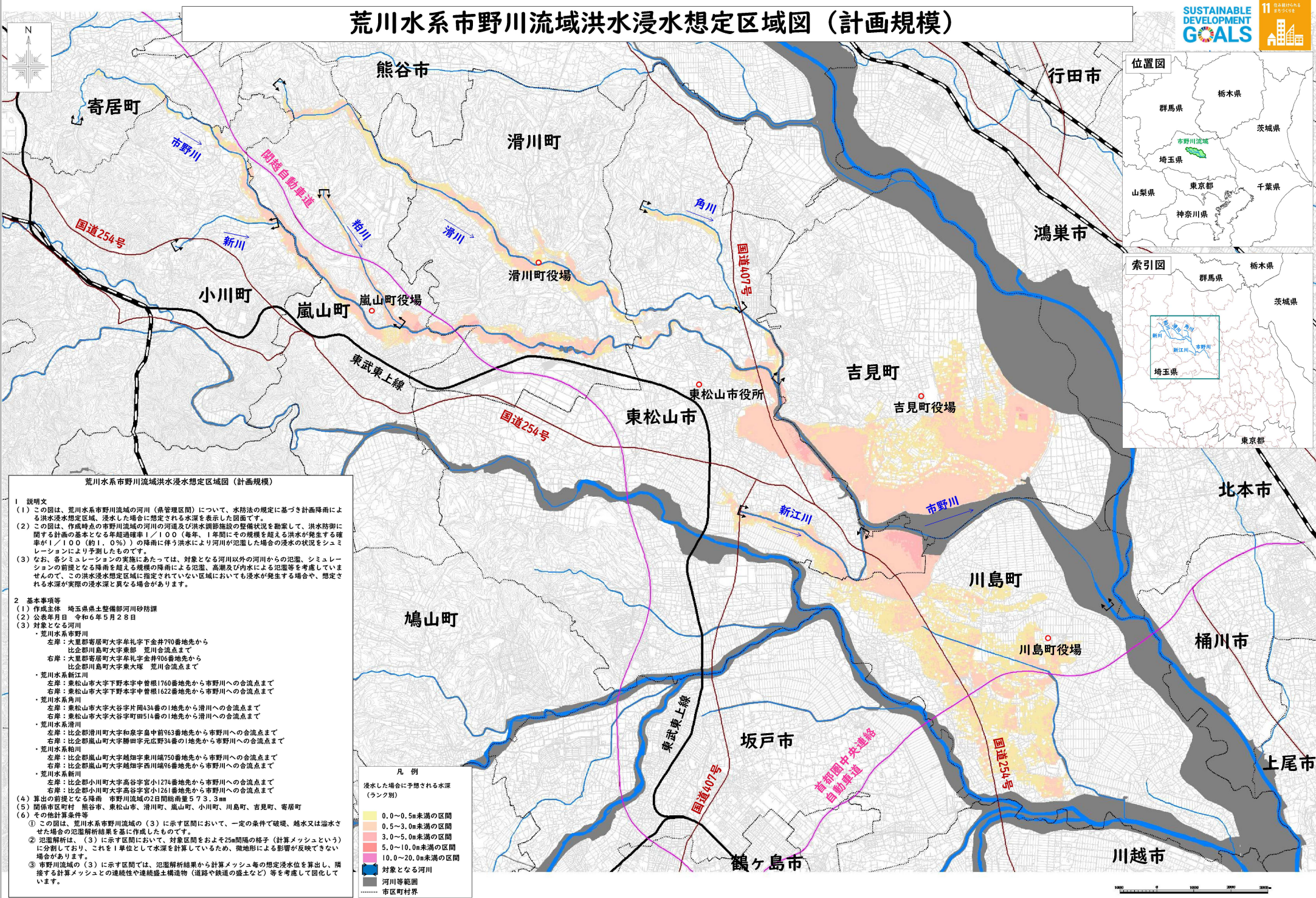
- 荒川水系市野川流域洪水浸水想定区域図（家屋倒壊等氾濫想定区域（氾濫流））
- 説明文
(1) この図は、荒川水系市野川流域の河川（県管理区間）について、家屋倒壊等をもたらすような氾濫の発生が想定される区域（家屋倒壊等氾濫想定区域）を表示した図面です。
(2) この家屋倒壊等氾濫想定区域は、作成時点の市野川流域の河川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により河川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
(3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、対象となる河川以外の河川からの氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この家屋倒壊等氾濫想定区域に指定されていない区域においても家屋倒壊・流出等が発生する場合があります。
(4) また、家屋倒壊等氾濫想定区域（氾濫流）は、一定の仮定を与えて算定しており、(3)の条件に加え、更地の状態にて氾濫計算をしていること等の理由から、この区域の境界は厳密ではなく、あくまでも目安であることに留意して下さい。
 - 基本事項等
(1) 作成主体 埼玉県土木整備部河川砂防課
(2) 公表年月日 令和6年5月28日
(3) 対象となる河川
・荒川水系市野川
左岸：大里郡寄居町大字牟礼字下金井790番地先から比企郡川島町大字東部 荒川合流点まで
右岸：大里郡寄居町大字牟礼字金井906番地先から比企郡川島町大字東大塚 荒川合流点まで
・荒川水系新江川
左岸：東松山市大字下野本字中曾根1760番地先から市野川への合流点まで
右岸：東松山市大字下野本字中曾根1622番地先から市野川への合流点まで
・荒川水系角川
左岸：東松山市大字大谷字片岡434番の1地先から滑川への合流点まで
右岸：東松山市大字大谷字町田514番の1地先から滑川への合流点まで
・荒川水系滑川
左岸：比企郡滑川町大字和泉字島中963番地先から市野川への合流点まで
右岸：比企郡嵐山町大字勝田字元広野34番の1地先から市野川への合流点まで
・荒川水系粕川
左岸：比企郡嵐山町大字越知字東川端750番地先から市野川への合流点まで
右岸：比企郡嵐山町大字越知字西川端96番地先から市野川への合流点まで
・荒川水系新川
左岸：比企郡小川町大字高谷字宮小1274番地先から市野川への合流点まで
右岸：比企郡小川町大字高谷字宮小1261番地先から市野川への合流点まで
(4) 算出の前提となる降雨 市野川流域の2日間総雨量819mm
(5) 関係市区町村 東松山市、滑川町、嵐山町、吉見町
(6) その他計算条件等
① この図は、荒川水系市野川流域の(3)に示す区間において、一定の条件で破壊、越水又は溢水させた場合の氾濫解析結果を基に作成したものです。
② 氾濫解析は、(3)に示す区間において、対象区間をおよそ25m間隔の格子（計算メッシュという）に分割しており、これを1単位として水深を計算しているため、微地形による影響が反映できない場合があります。
③ 市野川流域の(3)に示す区間では、氾濫解析結果から計算メッシュ毎の想定浸水位を算出し、隣接する計算メッシュとの連続性や連続盛土構造物（道路や鉄道の盛土など）等を考慮して図化しています。



荒川水系市野川流域洪水浸水想定区域図（家屋倒壊等氾濫想定区域（河岸侵食））



荒川水系市野川流域洪水浸水想定区域図（計画規模）



荒川水系市野川流域洪水浸水想定区域図（計画規模）

1 説明文

(1) この図は、荒川水系市野川流域の河川（県管理区間）について、水防法の規定に基づき計画降雨による洪水浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。

(2) この図は、作成時点の市野川流域の河川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、洪水防衛に関する計画の基本となる年超過確率1/100（毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/100（約1.0%））の降雨に伴う洪水により河川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。

(3) なお、各シミュレーションの実施にあたっては、対象となる河川以外の河川からの氾濫、シミュレーションの前接となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

2 基本事項等

(1) 作成主体 埼玉県土木整備部河川砂防課

(2) 公表年月日 令和6年5月28日

(3) 対象となる河川

- 荒川水系市野川
左岸：大里郡寄居町大字牟礼字下金井790番地先から比企郡川島町大字東部 荒川合流点まで
右岸：大里郡寄居町大字牟礼字金井906番地先から比企郡川島町大字東大塚 荒川合流点まで
- 荒川水系新江川
左岸：東松山市大字下野本字中曾根1760番地先から市野川への合流点まで
右岸：東松山市大字下野本字中曾根1622番地先から市野川への合流点まで
- 荒川水系角川
左岸：東松山市大字大谷字片岡434番の1地先から滑川への合流点まで
右岸：東松山市大字大谷字町田514番の1地先から滑川への合流点まで
- 荒川水系滑川
左岸：比企郡滑川町大字和泉字島中前963番地先から市野川への合流点まで
右岸：比企郡嵐山町大字勝田字元広野34番の1地先から市野川への合流点まで
- 荒川水系和川
左岸：比企郡嵐山町大字越知字東川端750番地先から市野川への合流点まで
右岸：比企郡嵐山町大字越知字西川端96番地先から市野川への合流点まで
- 荒川水系新川
左岸：比企郡小川町大字高谷字宮小1274番地先から市野川への合流点まで
右岸：比企郡小川町大字高谷字宮小1261番地先から市野川への合流点まで

(4) 算出の前接となる降雨 市野川流域の2日間総雨量57.3mm

(5) 関係市区町村 熊谷市、東松山市、滑川町、嵐山町、小川町、川島町、吉見町、寄居町

(6) その他計算条件等

① この図は、荒川水系市野川流域の（3）に示す区間において、一定の条件で破壊、越水又は溢水させた場合の氾濫解析結果を基に作成したものです。

② 氾濫解析は、（3）に示す区間において、対象区間をおよそ25m間隔の格子（計算メッシュという）に分割しており、これを1単位として水深を計算しているため、微地形による影響が反映できない場合があります。

③ 市野川流域の（3）に示す区間では、氾濫解析結果から計算メッシュ毎の想定浸水位を算出し、隣接する計算メッシュとの連続性や連続盛土構造物（道路や鉄道の盛土など）等を考慮して円化しています。

凡 例

浸水した場合に予想される水深（ランク別）

- 0.0～0.5m未満の区間
- 0.5～3.0m未満の区間
- 3.0～5.0m未満の区間
- 5.0～10.0m未満の区間
- 10.0～20.0m未満の区間
- 対象となる河川
- 河川等範囲
- 市区町村界